

神田外語大学留学生別科オンライン教材

公開に寄せて

神田外語大学留学生別科長
岩本遠億

この度、神田外語大学留学生別科は、「オンラインによる日本語インターアクション」のための教材を開発し、インターネット上で公開することにいたしました。この教材は、世界中どこにいても、またどこにいる人を対象にしても「オンラインによる日本語インターアクション」の教育を可能とするものです。

2020年2月からのCovid-19の世界的感染拡大を契機として、ネット会議システムの利用が世界中に急速に広がり、語学教育の可能性は大きく飛躍しました。その一つがオンラインによる日本語インターアクション教育です。これまで日本語の実際使用場面を体験することは、来日するか、あるいは、現地に住む日本語話者の交流の機会がなければ不可能でしたが、今は、オンライン教室に日本語話者をビジターとして招き入れることにより、それが可能になったのです。

日本語の実際使用場面も対面の場合と、オンラインの場合とでは異なりますし、そこで用いられるストラテジーにも違いが生じます。本教材は、そのようなことにも配慮し、オンライン教育に最適化したものです。しかし同時に、本教材を用いて日本語を学習した方々が来日したときには、日本語環境と日本社会に対応できる能力を身につけることができるようにもデザインされています。

ネット会議システムやICTの語学教育への応用はさらに進み、今後日本語教育の世界においてもオンライン教育の需要が高まっていくことに疑いの余地はありません。本教材は、このような時代と技術の変化、進展によって可能となった日本語インターアクション教育をより広く、世界中の方々に知っていただき、また体験していただくために開発したものです。無料で提供しておりますので、お気軽にお試してください。そして、実際に使ってみた感想やコメント、サジェスチョンをいただければ幸いです。

本教材について

神田外語大学留学生別科主任

上原由美子

本教材は、神田外語大学留学生別科において「インターアクション」の授業のために作成した教材に加筆・修正したものです。2021年度春学期、秋学期の授業で試用と修正を重ね、この度、神田外語大学留学生別科ホームページにおいて公開する運びとなりました。この授業は、従来、交換留学生を対象に対面で行っていましたが、2021年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で学生が自国からオンライン（同期型）で受講する形式の授業になり、それに伴い、授業内容および教材もオンラインのコミュニケーション場面や特徴を反映したものに一新しました。

神田外語大学留学生別科の「インターアクション」の授業は、実際のコミュニケーション場面における日本語話者との活動を授業の中に組み込んだ活動型の授業である点が特徴です。日本語の特徴を体系的に理解し運用できる「言語能力」、相手や場に応じた適切なコミュニケーションを理解する「社会言語能力」、日本や自文化だけをはじめ、さまざまな文化や価値観について考え理解する「社会文化能力」を総合的に学びます。また、自分自身の学習をふり返り主体的に学習を進めていく自律的学習能力を育てるとともに、他者との相互理解、異文化理解を深める内容となっています。

「インターアクション 2」（初級前半）から「インターアクション 7」（中級後半～上級）は、それぞれ独立した教材であり、レベルに応じた独自の方針も加えて作成されています。レベルの設定は、CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）の基準でおおよそ以下の通りです。詳細は各教材の説明をご参照ください。

教材	レベル (CEFR 基準)
インターアクション 2	A1～A2. 1
インターアクション 3	A2
インターアクション 4	A2. 2～B1. 1
インターアクション 5	B1
インターアクション 6	B1. 2～B2. 1
インターアクション 7	B2. 1

なお、本教材は、そのままでも、また編集可能なファイル（Word ファイル、Google ファイル等）については加工してお使いいただくこともできます。受講生や教育機関の目的、ニーズ、社会状況等に合わせお使いください。ただし、アレンジされたものも含め、本教材

のご使用はご自身の授業に限らせていただきます。ご使用に関する詳細については利用規約をご参照ください。

- 本教材を使って「インターアクション」を受講した学習者の感想を一部ご紹介します。(2021年度秋学期に神田外語大学留学生別科のオンライン授業を受けた学生)

◆初級

- ・インターアクションのクラスには他の学生たちと話すのはできましたから、もっと楽しかったと思います。それで、いつも日本語だけで話すから、だんだん上手になります。
- ・ The material is easy to understand and very useful.
- ・ Interaction is the best class, speak with native speaker in easy talk and I found it enjoyable.
- ・ The Bekka program is very different from any classes I've had. The teachers always use new tools and materials to teach, and everything is well organized.

◆中級・上級

- ・ The materials were very interesting and very well explained.
- ・ インターアクションのクラスは色々な内容がたくさんあります。このクラスで司会者をして、ディベートをして、インタビューをして、イベントを作る機会がありました。
- ・ 日本語で話すチャンスが多いです。他のクラスは理論を教えて、あまり会話することがないですが、「インターアクション」のクラスは話すチャンスが多くて、会話能力が上がってきました。
- ・ 全体の課程はすべて日本語を使って学習して、先生は簡単な日本語で私達に理解しにくい部分を説明してくださいました。母国語を使って日本語を学ぶより更に効率があ

がって、その上もっと速くこのような言語の雰囲気に対応することができます。

- ・母国の授業では主に文法や理論的なものしか学んでないのですが、インターアクションでは実際に日本語を使って何かを試みる形になっていて、とても勉強になりました。
- ・日本語で話す機会が多くて、日本人と交流する機会も多いです。とてもいいと思います。
- ・この授業を通じて、話す練習だけでなく、文化を交換することができる。
- ・クラスメイトが外国人なので、一緒に勉強しているとき、お互いの文化を学んで、新しい観点を見つけた。
- ・それぞれの UNIT が終わったとき、振り返りをいつも書いたもので、自分の成長したこととミスがわかるようになった。”

●編集・監修：

岩本遠億 留学生別科長

上原由美子 留学生別科主任

●執筆：

高橋亘（インターアクション2）神田外語大学留学生別科専任講師

鈴木小百合（インターアクション3）神田外語大学留学生別科専任講師

上原由美子（インターアクション4）神田外語大学留学生別科准教授

瀬戸彩子（インターアクション5）神田外語大学留学生別科専任講師

村上智子（インターアクション6）神田外語大学留学生別科専任講師

北川幸子（インターアクション7）神田外語大学留学生別科専任講師

※所属は2022年3月現在